

会議録 (グループホームうみかわ 運営推進会議)

作成日 令和5年11月27日

期 日	令和 5年 11月 27日 (月)	時 間	午後14時00分～午後15時00分
場 所	西海公民館		
出席者 (名)	利用者・家族	0名(利用者) 0名(家族)	
	地域代表者	1名	
	市職員	1名(欠席)	
	包括職員	1名	
	法人役員	1名	
	施設職員	1名	

会議要旨

議 題 (テーマ)	① 入居者様の状況について
	② 前回の運営会議からの動きについて
	③ 意見交換
	④
	⑤
	<p>① について</p> <p>入居者 18名 平均介護度 2.2 平均年齢 87.5歳 待機者数 58名 R5.11.25現在 退所1名 10月13日 うみかわにて永眠 看取り対応の方でご家族に看取られ穏やかに永眠されている。</p> <p>入所1名 10月23日 こもれば棟に入所 インシデント(12件) 幸い大きなけがはないが、ほとんどが転倒で、日中、夜間共に入居者の動きや言動を見ながら対応し転倒の防止に努めていきたい。</p> <p>② について (行事等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白嶺高校オンラインレクレーション 10月5・19・26日 ・消火訓練 10月10・23日 ・コロナワクチン接種 入居者希望者13名実施 10月10・25日 ・西海地区文化祭(作品提出・作品見学) 10月29日 ・入居者インフルエンザ予防接種 18名接種 11月7日 ・運動会 11月16日 <p>(うみかわ便り)</p> <p>10月・11月号ご家族に郵送</p> <p>(感染症関連)</p> <p>9月25日 職員腸炎にて5日ほど自宅療養 10月27日 職員の家族コロナウイルス陽性にて30日まで自宅待機</p> <p>(活動報告)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・誕生日会 (誕生日ごとに計画・開催)

・市内ドライブや買い物随時実施。

(あったカフェ・認知症カフェ)

・平牛地区の平牛にっこりサロンにて実施予定。市、包括よしだ、集落支援員、アイン薬局、グループホームひまわりの協力を経て実施する。

市より予定していた内容が認知症サポーター養成講座に該当するとのことで出張あったカフェの中で認知症サポーター養成講座として行うことになる。

内容は、認知症の基礎知識、認知症新薬についてアイン薬局より話、家族が認知症になったらどうするか。寸劇を交えて説明する。

12月22日(金) 平牛会館2階 時間9:30から11:00

・青海地区で行われている認知症カフェを見学させて勉強させていただき、来年度に繋げていきたい。

③ について

意見交換

- ・亡くなった入居者は、病気を持っていたが、強い痛み等なく、亡くなるギリギリまで歩き、口からの摂取を行っていた。認知進行にて、言葉が話せず、表情や行動などで読み取り対応していた。人工肛門にてパウチ使用し、自己抜去する事もあったが、主治医の往診と訪問看護の協力を経ながら、大きなトラブルなく対応できた。
- ・現在入居者2名がフォーレ留置している。詰まりやすく月2回のフォーレ交換を実施している。歩かれる方であり、管がねじれやすい。
- ・フォーレは自己抜去すると大変なことになってしまう。
対応した利用者の中に、人工呼吸器は希望しないと言っていたが、いざ呼吸が止まったら人工呼吸器を希望した。家族は命にかかわるとどうしたらいいか悩み少しでも思ってしまう。
- ・青海で開催されている認知症カフェを見学させていただいた。20名ほど参加されており、最初は看護師からの認知症の話でその後は、講師を招き頭の体操などを実施していた。外に出向く形で、年間で計画されており1年1回青海地区のそれぞれの地域にて実施している。包括が中心となって行っている。
- ・地域の方は、交通手段がなく、歩いて行ける場所がいい。認知症の方は特別ではないことを伝えてほしい。
- ・認知症が恥ずかしいこととして隠そうとする人が多い。
- ・自分の家族だと認めたくないから、怒ってしまうことが多い。病気の理解が必要。
- ・家族に認知症の症状が出て受診するまでに時間がかかる。本人は、認知症と告げられるのがつらい、怖い。
- ・認知症見られたらかかりつけ医に受診してみるといい。受診に繋がりやすく、地域の医師も認知症について知識を持っている医師が増えている。かかりつけ医に相談し、そこから必要な際は、専門医を勧めてくれる。
- ・家族は認知症の方の悪いところばかりに目がいき、怒ってばかりとなる。ご家族に心の余裕がなくなる。
- ・人には穏やかに対応できるが、身内となると違ってくる。一緒に過ごしてきた時間があるからなかなか受け入れられない。
- ・認知症の人と家族の会では、つどいを開催しており、つどいには、男性介護者が多く、自分の妻を介護している人が多い。まじめな人が多い。ショートステイを利用して自分は旅行に行ってもいいのだろうかという方やショートに入れるのはかわいそうなど言う方がいる。つどいは糸魚川診療所にて毎月第1土曜日に開催しているので、ぜひ参加してほしい。
- ・小さいサロンに出張という形で認知症カフェを実施して欲しい。